

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和7年2月7日

独立行政法人水資源機構
香川用水管理所長 河原田 一洲
(公 印 省 略)

1. 目 的

この歩掛参考見積募集要領は、香川用水管理事業で予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

なお、この参考見積募集は、業務等の指名（若しくは競争参加資格）をお約束するものではありません。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和5・6年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 当機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は作業項目毎に必要な技術者の人数等を記載して提出してください。

なお、参考見積書の様式は、「別紙-2」を参考としてください。

- (2) 提出期限

令和7年2月25日（火） まで

持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日を除く毎日、午前8時30分から午後5時まで

- (3) 提出先

独立行政法人水資源機構 香川用水管理所長 宛

【担当】企画調整グループ 木平

〒766-0004 香川県仲多度郡琴平町榎井891-2

TEL0877-73-4221 FAX0877-73-2649

- (4) 提出方法

書面は持参、郵送又はFAX（社印があること）により提出するものとします。

4. 参考見積内容

(1) 業務基本条件

香川用水地区における事業計画基礎資料の取りまとめを行うものです。

(2) 本業務と関連する他業務

| 業 務 名 | 業務実施期間 |
|------------------|----------------------|
| 香川用水地区事業計画補足検討業務 | R6. 10. 11～R8. 3. 14 |

(3) 業務作業項目及び作業内容

「別紙－1」見積り条件のとおりです。

(4) 作業に関する閲覧資料

| 分 類 | 資 料 名 |
|-----|-------------------------------|
| 報告書 | 香川用水施設トンネル耐震対策工法等検討業務（令和4年3月） |

(5) 業務費の構成と歩掛見積範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定し、本社・支社局・本部及び各事業所において公表している「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積の徴取範囲は基準書で定義されている業務費のうち、上記（3）「業務作業項目及び作業内容」を実施する為に必要な技術者の人数とします。

(6) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和6年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

5. 参考見積募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

- (1) 提出期限：令和7年2月17日（月）まで
- (2) 提出先：3.（3）に同じ。
- (3) 提出方法：3.（4）に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：質問提出期限の翌日から見積書提出期間終了まで。
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. 貸与資料等

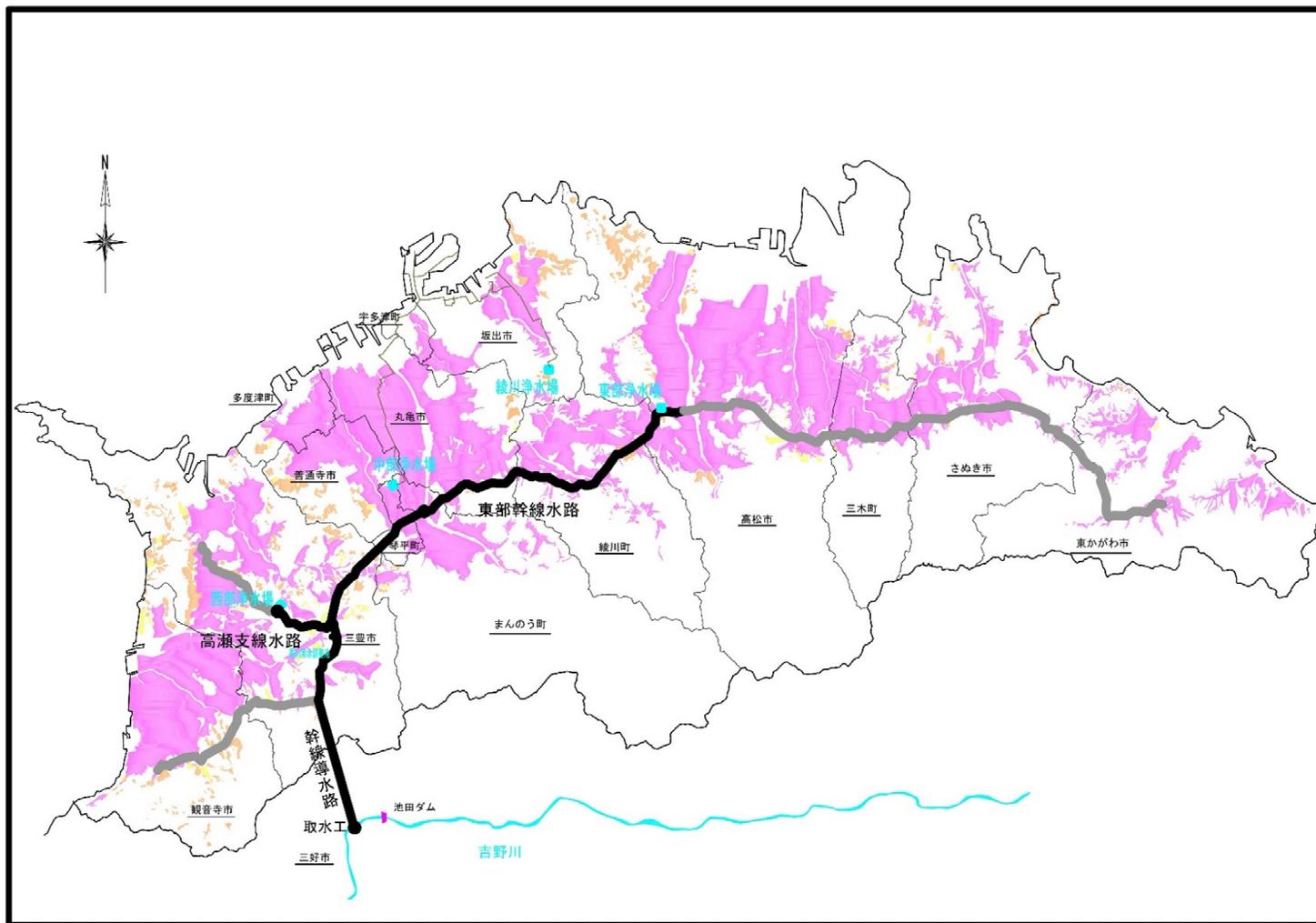
特になし。

9. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

－ 以 上 －

水資源機構営 香川用水地区 概要図



| 位置図 | |
|----------|---------------|
| | |
| 受益面積(ha) | |
| 田 | 18,472 |
| 畑 | 1,187 |
| 樹園地 | 2,448 |
| 計 | 22,107 |
| 凡 例 | |
| | 受益地 (水田) |
| | 受益地 (畑地) |
| | 受益地 (樹園地) |
| | 幹線水路 (共用区間) |
| | 幹線水路 (農業専用区間) |

見積条件

1 作業条件

見積範囲は、下表の作業項目とする。

添付資料に作業に当たっての準拠基準等を示す。

2 作業内容

トンネル施設の耐震対策の実施にあたり、香川用水の現場条件から不断水による耐震対策による工法を選択する必要がある、過年度業務「R3 香川用水施設トンネル耐震対策工法等検討業務」で検討が行われ、移動式水上足場を用いたロックボルト工法による耐震対策が選定されている。

本検討の目的は、過年度業務で実施した対策工法の選定について、「新たに設定した与条件」に基づき再整理を行うとともに、地震時におけるトンネル施設の覆工コンクリートの剥落防止機能をより高めることを目的として、経済性、施工性、他地区との整合性を考慮した検討を行うものである。

3 作業準備

過年度業務「R3 香川用水施設トンネル耐震対策工法等検討業務」、において整理された、ロックボルト工法の選定経緯を把握し、工法検討の再整理を行うための作業計画を樹立する。

4 工法検討の再整理

過年度業務「香川用水施設暗渠外耐震性能照査等業務」にてトンネル施設の耐震検討の結果から、土質条件、覆工コンクリートの基本構造及び荷重条件を把握するとともに、次の「新たに設定した与条件」に留意して工法検討の前提条件の再整理を行う。

(1) トンネル内空 通水状態における検討断面

2 断面で検討 D=φ 3 0 0 0 (水深 h=1. m 程度)

φ 2 6 0 0 (水深 h=0. 8m 程度位)

(2) 耐震対策は、①ロックボルト工による覆工コンクリート片の剥落防止（縫い付け効果）、
②①の縫い付け効果が覆工アーチ全体へ及ぶように覆工を一体化させる補助工法、を
組み合わせた対策とする。

※ ロックボルト工はアーチ部覆工コンクリートの重量を支えるものとして検討する。

※ ②の覆工一体化は、地震時におけるひび割れの発生は許容する。

5 耐震対策比較案

トンネル施設の耐震検討においては、アーチ部の貫通クラックに起因して覆工が崩落（背面土砂の流出を誘発）する被災を想定していることから、「土砂トンネルの耐震対策は、アーチ部覆工の落下等を防止する工法を選定する」ことを基本とするとともに、上記2の条件を踏まえ、トンネル施設の耐震対策比較案に関する検討をまとめ、施工性（施工の安全性、難易性、確実性）、経済性（コスト、耐久性、管理の難易性）、環境との整合（水質など）を比較した耐震対策比較一覧表の作成を行い、香川用水のトンネル耐震対策工法の最適案を選定する。

6 設計計算

内面補強の設計計算については、3で選定した工法を対象とし、アーチ部覆工の落下を防止することに着目した、作用荷重に対する耐荷性能の設計計算を行う。

7 図面作成

3で選定した工法を対象とし、トンネル断面図を作成する。

8 数量計算

3で選定した工法を対象とし、m当たり数量を算出し、総数量の概略数量計算をする。

9 概算工事費積算

耐震対策比較案それぞれに対して、m当たり数量を算出し、総数量の概略数量計算をする。

10 施工計画

耐震対策比較案それぞれに対して、移動式水上足場施工における、耐震対策実施部のロックボルト工法および補助工法の施工順序、施工要領図を作成し、仮設計画の概要について作成する。

11 総合検討

上記の作業についてコスト縮減や現地の実現性など総合的な検討を行い、今後の作業についてコメントを付記する。

12 照査

照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。

13 点検とりまとめ

構造計算及び図面等を含めた検討内容全ての点検とりまとめ及び報告書の作成を行う。

歩掛参考見積様式

注1)下表の様式に従って作業項目ごとに延べ人数(少数第1位まで)を記入するものとする。

注2)作業内容等から他の職種が必要と判断される場合は、適宜追加するものとする。

| 作業項目 | 数量 | 単位 | 理事・技師長 | 主任技師 | 技師(A) | 技師(B) | 技師(C) | 技術員 | 備考 |
|------------|----|----|--------|------|-------|-------|-------|-----|----|
| 1 作業準備 | 1 | 式 | | | | | | | |
| 2 工法検討の再整理 | 1 | 式 | | | | | | | |
| 3 耐震対策比較案 | 1 | 式 | | | | | | | |
| 4 設計計算 | 1 | 式 | | | | | | | |
| 5 図面作成 | 1 | 式 | | | | | | | |
| 6 数量計算 | 1 | 式 | | | | | | | |
| 7 概算工事費積算 | 1 | 式 | | | | | | | |
| 8 施工計画 | 1 | 式 | | | | | | | |
| 9 総合検討 | 1 | 式 | | | | | | | |
| 10 照査 | 1 | 式 | | | | | | | |
| 11 点検とりまとめ | | | | | | | | | |
| 計 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |